

新見市教育委員会 6月定例会 会議録 【公開用】

1 日 時 平成29年6月8日(木) 午後3時00分から

2 場 所 新見市役所南庁舎 1階会議室1B

3 出席委員の職・氏名

教 育 長	城井田 二 郎
職務代理者	小 野 貴美江
委 員	吉 田 徹
委 員	住 本 克彦
委 員	松 井 健一

4 欠席委員の職・氏名 なし

5 説明のため出席した者の職・氏名

教育部長	安 藤 暢 重
教育総務課長	石 橋 博
学校教育課長	岡 本 邦 尚
生涯学習課長	田 邊 純 孝
教育総務課庶務係長	三 村 真 司

6 記 録

午後 3 時 0 0 分 着 席

(平成29年6月8日(木) 午後3時00分から午後4時16分)

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 前会会議録の承認

石橋課長 (新見市教育委員会 5 月定例会会議録により、前会会議録の承認、議案 1 件、協議・報告 5 件等について説明を行う。)

城井田教育長 質疑無しで、前会会議録は承認と決めます。
次に、教育長報告に移ります。

4 教育長報告

城井田教育長 (前会の教育委員会以降の主な行事、会議等について報告を行う。)

それでは、事務局報告をお願いします。

5 事務局報告

各事務局員 (教育部長、学校教育課長、生涯学習課長、教育総務課長の順に報告を行う。)

城井田教育長 それでは、「6 議事」に移ります。
「協第 9 号」の説明をお願いします。

6 議 事

協第 9 号 平成 29 年度高梁・新見地区教科用図書採択市教育委員会協議会委員の交代について

岡本課長 協第 9 号 平成 29 年度高梁・新見地区教科用図書採択市教育委員会協議会委員の交代について、資料をご覧ください。この度の教育委員の交代で、新たに城井田教育長、松井委員の 2 名を委員に委嘱させていただきたいと考えていますので、ご承認下さい。

城井田教育長 委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員 (無しの声)

城井田教育長 無いようですので、協第 9 号は承認とします。

岡本課長 ありがとうございます。委嘱させていただいた協議会の次の会議は、7 月 20 日 (木) 午後に予定されていますので、詳細につきましては担当よりご案内いたしますので、出席方よろしくをお願いします。

城井田教育長 次に「協第 10 号」の説明をお願いします。

協第10号 平成29年度戦没者追悼式の共催について

三村係長

協第10号 平成29年度戦没者追悼式の共催について説明させていただきます。戦没者追悼式開催のご案内と、教育委員会として共催の依頼がありましたので、可否についてご協議下さい。平成29年8月26日(土)午前10時から1時間半の予定で、まなび広場にいみ大ホールで開催される予定です。当日は、追悼の意を表すということで、戦没者への黙祷や献花、小・中学校に千羽鶴を折っていただくよう依頼していますのでその奉納等が計画されています。参加人数については、昨年と同程度で600名の参加予定となっています。平和教育の一環ということで共催依頼がきており、その趣旨から共催を承諾したいと考えています。以上です。

城井田教育長

ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長

無いようですので、協第10号は承認とします。
それでは、次の「報第11号」の説明をお願いします。

報第11号 小・中学校における「働き方改革」について

岡本課長

報第11号 小・中学校における「働き方改革」について説明いたしますので、資料をご覧ください。岡山県では、小・中学校における「働き方改革」についてということで、県教育委員会から学校現場における働き方改革についての課題と取り組みの基本方針等が示されました。学校現場を取り巻く状況が多様化・複雑化しており、学校が担う役割が拡大し、負担も増大しています。学校現場はこれまで、教職員の方々の「子ども達の事を第一に」という熱い思いで、支えられていた面があります。これに伴って、長時間に渡る時間外業務が非常に深刻な問題で、教職員の健康を脅かすような状況となっています。このことが、間接的に子ども達への教育に大きな影響を及ぼすことが懸念されるため改善しなければならず、教職員を希望する人材も減っていくことも懸念されるため、県も大きな問題として捉え、平成32年6月までに月当たりの時間外勤務時間の25%削減を目標として掲げ、本市教育委員会にも協力依頼が来ているところです。新見市においても同様な状況があると考えており、県教育委員会と連携し平成29年度から平成31年度までの3年間で時間外業務の25%削減を目標として取り組んでいきたいと考えています。現在、平成28年度の教職員の勤務記録から、学校種、職種等でどのような状況があるかの分析を進めており、この実態を踏まえて具体的な取り組みについては、次会の教育委員会で報告できればと考えています。県の取り組みに上がっています、事務業務の軽減への取り組み、特に小学校では板書型指導案の活用や教材データの共有化、中学校では部活動休養日週2日の徹底や、最終退校時刻や定時退校日、夏季休業中の

学校休校日の確実な設定は盛り込んでいきたいと考えています。具体的な取り組みは、また報告させていただきますが、県の取り組みと連携して取り組んでいきたいと考えています。以上です。

城井田教育長

ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

吉田委員

業務の効率化はどの分野でも行っていると思いますが、特に教育行政というものは人を相手にするので、数字で計る事が非常に難しい仕事だと思います。やったらすぐ答えが出るというものではないので、教育行政として人を育てるためには、ある程度の人員も必要だと思います。予算との兼ね合いで行政側として一方的に人員の削減を求めるのではなく、必要などころには必要だと思うので、国や県が25%の削減というのであれば、ある程度の職員を増やし、業務を分担することによって、負担を減らすというやり方も一つの案だと考えますので、人数が適正かどうかも含めて検討していただきたいと思います。

城井田教育長

他に何かご質疑がありますか。

小野職務代理者

市町村によっては外部人材を入れるところもあるようで、実際にはレベルの問題もあるようなので難しいとは思いますが、検討してみたいかがでしょうか。時間の削減といっても、家に仕事を持って帰る事にもなりかねないので、十分注意して欲しいと思います。時間縮減を強行に実施すれば、先日の電通の過労死の問題のように結局家に持って帰らないといけない事態にもなりかねないと思うので、よろしく願います。

吉田委員

人材の確保について、定年が60歳ですので非常にお元気な先生が大勢いらっしゃると思います。現状でも週1日とか午前中だけの日程で、出られている方がいらっしゃると思いますが、外部の方という意味においても、ずっとやってこられていてその経験等がもったいないと思います。教師という仕事は誰でも出来る仕事ではありませんので、まだまだお元気でやる気のある先生にお願いして、賃金は下がると思いますが、学校現場の事情等もよくご存じだと思いますのでお願いできればと思います。

小野職務代理者

大分へ行った時お会いした、退職されたばかりの60歳や61歳の先生も、本当にお若かったです。新見でも恐らくそういった方がいらっしゃると思っていますので、雇用延長等で給料が減るのは仕方ないと思いますので、協力して下さる方がいらっしゃればと思います。

城井田教育長

他に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員	(無しの声)
城井田教育長	事務局から何か補足がありますか。
岡本課長	人材の確保では、岡山県としても推進する方針ではあるようですが、十分進んでいないようです。新見市においても、まだまだ積極的に働きかけていかなければならない状況ですが、65歳までという目処を持って進めていきたいと考えています。職歴が教育関係以外の方でも、免許をお持ちの方がいらっしゃると思いますので、そういった方にも働きかけたいと考えています。また、部活動への外部講師の登用についても、同様に取り組んでいきたいと考えています。
城井田教育長	他に委員の皆様から何かご質疑がありますか。
各委員	(無しの声)
城井田教育長	無いようですので、次の「報第12号」の説明をお願いします。

報第12号 新見市小中一貫英語教育について

岡本課長	報第12号 新見市小中一貫英語教育について説明させていただきます。今後のスケジュールをお示ししていますが、小中一貫カリキュラムの作成について、昨年・今年度と新見南中学校区で先行して研究しているところです。特に5・6年生の英語について、中学校へのスムーズな繋がりを目指し、中学校の英語授業の一部を小学校で、特に読み書きの内容を充実させるようカリキュラムに加えているところです。今年度前半で南中学校区の小学校の先生方に授業の工夫を依頼しており、来年度以降に活かしていきたいと考えております。さらに、今年度後半には、英語の必修化にあたり、特に教育課程の編成もあります。教科書にあたるものが作成されることになっていきますので、各小学校に向け情報発信や研修を行い、来年度に向けて準備をしてもらう予定です。各学校で、新しい教科書にあたる資料を基に、授業研究や準備を進めてもらうことで、特に思誠小学校では、文部科学省の視学官にもお越しいただいて、新しい英語教育の在り方についての方向性を示していただく予定としています。平成14年度から新見独自の英語教育として積み上げてきたものを上手く活かしながら、新たな教科化に向けての英語のあり方に沿うように工夫をしていく予定としています。以上です。
城井田教育長	ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。
松井委員	学力調査の欄で、7月に予定されている「GTEC」について、初めて聞くので説明願います。
岡本課長	読み方は「ジーテック」で、ベネッセが行っている新しい英語検定に

あたるものです。機器が必要で、一中以外の4校で読み書きの実態調査が行えるというものです。

松井委員 全国的に行っている、中学生の英語力検定という理解でよろしいか。

岡本課長 新しい英語のあり方に対応するような、能力を計る指針にもなると認識しています。具体的には、これから担当者が研究していきます。

小野職務代理者 大学受験から英語がなくなるという方向を受け、企業もTOEICの採用にシフトしているようです。以前から、英検ではなくTOEICをやったら良いのではと提言していますが、せっかく英語特区を取得しているのに、他市町村との差別化を図って欲しいと思います。新見市よりも後に特区を取得した和気町は、授業も日常会話も英語で行うなど、町ぐるみで取り組んでいるようです。市全体で取り組むことが難しいかもしれませんが、受験にも就職にも活かせるのであればTOEICに取り組んで欲しいと思います。GTECは、ベネッセになる以前からの通信教育のイメージが強く、よほど自分に強い意志がなければ成果に繋がらないと思いますので、両方やってみれば良いと思いますが、新見らしさを出して欲しいと思います。また、以前、土曜日に御殿町センターで行っていた、ALTの方々との交流会は続いているんですか。続いているのなら、今後も続ける予定なのでしょうか。

岡本課長 今後も、月1回の交流会を続けていく予定です。GTECについては、今後継続的に行っていくものではなく、これを活用して新見市の実態を把握するというものです。英語検定等については、TOEICについてもそうなんですけど、受験を積極的に進めるということは並行して行いたいと考えています。ただ、予算化して受験させるというアプローチですと、別途検討が必要だと思いますが、新見市が今まで培ってきた英語教育の良さというものを活かせるよう今後も進めていきたいと考えています。

小野職務代理者 いつまで経っても話せないというのが日本人の英語の特徴なので、どうやったら解消できるのかと思っています。

住本委員 大学との連携ということで以前にもお話ししたかもしれませんが、新見公立大学の山内教授は、専門が英語教育の改善、国際交流等です。新見市小中一貫英語教育の委員等も歴任していますので、12月の英語表現発表会に至るまでの指導であったり、コメンテーター等について、お声かけをいただけましたら可能な限り協力させていただきたいと考えます。

吉田委員 小中一貫教育は、中一ギャップを無くすという意味が根底にあると思

っています。呉市の警固屋を訪れた時非常に印象的だったのは、中一になった時の不登校、いじめの数が非常に減ったということでした。勉強が不得意な子が、中学での勉強が負担になっていやになるというケースもあると思うので、小中一貫教育を進める先生方には認識しておいて欲しいと考えます。

小野職務代理者 英語ばかりで、数学や理科の他の教科への取り組みは難しいのでしょうか。

岡本課長 新見市は、小中一貫教育とは別に、英語教育について幼・小・中と繋がりのある教育を行ってきています。吉田委員からご意見がありましたように、5・6年からの繋がりが悪い部分が見受けられる事があります。小学校で習う英語は楽しかったものの中学校になって急に難しくなったため、英語は嫌だと思ふ事例が一番多いと認識しており、小中一貫の中でその繋がりを良くするようなカリキュラムになるよう取り組んでいるところです。他の教科でも、特にICT教育では、中学校に入って急にiPadということではなく、5・6年生からちよつとずつということで南中学校区で先行して実施しています。数学でiPadを活用した授業を行うなど、中学校への繋がりを良くするという目的と、深い学びに持っていけるよう工夫しているところです。

小野職務代理者 西方小学校で、児童がiPadを使っていますよね。

岡本課長 高尾小学校です。

小野職務代理者 市内全部ではなく、一部だったのですか。

岡本課長 全部ではないので、プログラミング教育を絡めて徐々に準備を進めたいと考えています。

小野職務代理者 警固屋は、小学校と中学校が隣でした。新見市の場合は、一番近いといっても南小と南中ほどの距離があつて、そこに井倉小を考えると距離が問題になると思います。京都の小・中学校でも、非常に一生懸命取り組んでいるにもかかわらず、距離の問題があつて難しい取り組みとなっているようです。

岡本課長 南中学校区のうち草間台小と井倉小とは距離的に難しいという事があり、南小に比べ小規模の学校の生徒は馴染むのに時間がかかるという側面はありますが、小中一貫で交流を増やすことで、小学校同士の連携をより深めていくことにより、入学前から知っているということで、スムーズにいく部分が増えることに繋がると考えています。昨年、小・中学校連携担当で小学校を廻っていただいた先生に中学校へのパイプ役と

して活躍していただいているので、問題が出る前に早めに対応できるものと考えています。

松井委員 提案等ではなく質問ばかりで申し訳ないのですが、授業研修のところで、10月31日（火）の南小の欄にサテライトと書いてありますが具体的には何の事ですか。

岡本課長 県の事業で、総合教育センター関係の講座を現場に出向いて実施するもので、サテライト研修といいます。その研修と市の研修を併せて実施する予定にしています。

松井委員 サテライト授業ではなく、先生方の研修ということで南小にやって来るということですね。サテライトという発想があるのでしたら、例えば南小を会場として、井倉小・草間台小の児童もそこに集って、児童のためのサテライト授業として英語を媒介に学習交流し、ひいては中学校に繋がっていくような形態のものも検討して欲しいと思います。

岡本課長 現在も出前講座の形態で、小学校へ中学校の先生が出向いて合同で授業を行っていますし、小学校から中学校へやってきて実際の授業をクラスを混ぜて参加してもらおうという試みを昨年度1回実施しており、今年度は2回実施出来ればと考えています。

城井田教育長 他に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員 (無しの声)

城井田教育長 無いようですので、次の「報第13号」の説明をお願いします。

報第13号 絵画教室の開催について

田邊課長 報第13号 絵画教室の開催について説明させていただきます。今年で14回目を迎え、東京藝術大学の宮廻正明教授の絵画教室ということで、7月22日（土）から23日（日）の二日間、宮廻先生をはじめ大学院生4名を講師に迎え、まなび広場にいみ小ホール周辺で開催します。日本画コース30名程度、墨絵コース15名程度、人物画コース15名程度を予定しており、既にホームページや市報で募集を開始しており、申込みも来ているようです。以上です。

城井田教育長 ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

吉田委員 参加費についてですが、中学生、小学5・6年の1,000円は無料にしてはどうでしょうか。募集人数が全体でも60名程度ということなので、経費的には十分可能であると思います。一般と高校生は良いと思

うのですが、中学生、小学5・6年を無料にして積極的に参加してもらってはいかがでしょうか。

田邊課長

来年度に向けて検討します。非常に多くの方が参加されますので、小・中学生がどれくらいを占めているか、状況を確認しながら検討します。それと、宮廻先生についてですが、今年度で東京藝術大学を退官される予定と聞いています。来年度以降の予定について、宮廻先生から問い合わせが来ていますが、市長は継続したい意向ですので、今後も継続の方向で検討いただきたい旨を伝えていきます。

城井田教育長

他に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長

無いようですので、次の「報第14号」の説明をお願いします。

報第14号 新見市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

田邊課長

報第14号 新見市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について説明させていただきます。名簿をご覧ください。任期は平成29年4月1日から平成31年3月31日までの2年間ですが、新見市青少年育成センター条例第6条及び同条例施行規則第4条の規定により、この名簿のとおり委嘱しています。名簿の6番の新見市スポーツ少年団についてですが、6月2日(金)に総会が開催され本部長が交代されました。本部長の役職を充てて委嘱していますので、後任の方に新たに委嘱状を交付します。以上です。

城井田教育長

ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長

無いようですので、次の「報第15号」の説明をお願いします。

報第15号 新見市青少年育成センター非常勤青少年育成委員の委嘱について

田邊課長

報第15号 新見市青少年育成センター非常勤青少年育成委員の委嘱について説明させていただきます。新見市青少年育成センター条例施行規則第7条の規定により、この名簿のとおり委嘱させていただいておりますので報告します。以上です。

城井田教育長

ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長 | 以上で議事は終了しました。

7 閉 会

城井田教育長 | 6月定例教育委員会をこれで閉会します。
長時間ありがとうございました。

(閉会時刻) | (午後4時16分)